

大岡連合自治会 会長ご挨拶



大岡連合自治会長
上田 素行
(木瀬川)

前年度は「コロナ、オミクロン株」で振り回され計画した催物事業はうまく消化できませんでした。が、大岡探訪スタンプラリーや下石田自治会主体のサプライズ花火大会、ふれあい餅つき大会などコロナ禍の中で何とか子供たちに体験、経験を通してふるさと大岡を感じてもらいたく、各自治会長はじめコミュニティ推進委員会地区社協が一丸となって考える努力をしてきた一年でした。

日枝寿大学、大岡寿大学の開校式があり参加した方々の学ぶという意欲と熱意を感じ、私自身の奮起前進への糧になりたいと思っています。

最後に駅前交番長から振り込め詐欺や銀行等を騙ったカード詐欺が大岡でも出始めていますので、注意喚起の報告依頼がありますので十分注意をし、不審に思ったら必ず警察に相談をしてください。

大岡連合自治会新役員



大岡連合自治会副会長
芹澤 仁(沼平町)

今回連合自治会役員を仰せつかりました。肩に力が入らないよう皆様にご協力をお願いをし、明るく活動できればと思います。

新任自治会長紹介



中石田自治会長
井口 義房

諸先輩の方々が築き上げてきた自治会活動の継続と長引くコロナ禍の中での新たな対応を、皆さんの助言を頂きながら、少しでも中石田区民の皆さんに貢献していきたいと思っています。



富士町自治会長
大木 直明

町内の皆様が明るく元気な毎日をご過ごせる様、自治会活動を努めて参ります。宜しくお願い致します。



太田町自治会長
工藤 賢

初めての自治会長ですが、皆様のお力添えをいただきながら精一杯務めさせていただきます。



造り道自治会長
眞野 康之

初めての自治会長。地区の皆様のご協力を得ながら一生懸命頑張りますのでよろしく願いいたします。



沼平町自治会長
細澤 利武

このような大役は初めてです。で、かなり緊張しているというのが本音ですが、皆さまのご協力を賜りながら頑張りたいと思いますので宜しくお願い致します。



上石田自治会長代理
蘆澤 正人

大岡連合の役員との事で身が引き締まる思いです。風通しが良く皆の意見が飛び交うそんな自治体にできるよう努めていきたいと思っています。



富岳町自治会長
佐野 勇次郎

この度、富岳町自治会長を初めて務めます。周りの皆様からの協力を得て活動して参ります。

コミュニティ推進委員 新役員



常任委員長
津野 敏(中石田)

各専門部と協力し、大岡コミュニティを盛り上げていきたいと思っています。何卒よろしく願いいたします。



大岡コミュニティ副委員長
杉山 泰彦(木瀬川)

海外勤務を終え、またコミに関わる機会をいただきました。よろしくお願いします。



環境美化部長
萱沼 辰良(富士町)

部長を引き受けることになりました。年齢の問題もあり、十分な活動が出来ませんが頑張りたいと思います。



大岡中学校長
鈴木 紀彦

再赴任となりました。伝統の「一生懸命はかっこいい」の精神で学校経営を進めて行きたいと思えます。よろしく願いいたします。



大岡南小校長
渡邊 枝里

初任で勤め楽しい思い出いっぱい
の大南小に校長として戻ってきまし
た。地域の皆様のご支援が頼りです。
よろしく願います。



大岡中学 PTA会長
眞野 直美（日吉）

地域との繋がりを大切に、皆が笑顔になれる大岡を目指し精一杯努めますので、よろしくお願いいたします。



大岡小学校 PTA会長
安井 明弘（中石田）

今年度のスローガンは「いってみよう！ やってみよう！ ゆるく、楽しく！」です。みなさん、PTA行事に気軽に遊びに来て下さい！



大岡南小PTA会長
池田 善則（木瀬川）

地元は裾野。沼津に8年。サッカー大好き。明るく楽しく元氣よく！一人でも多くの輪をつくりましょう。



保護司会大岡地区校区長
山下 誠次（日吉）

人と人が触れ合う事が大切だとコ
ロナ禍で気づいた私は、あなたの言
葉を耳で聴く。

令和4年度役員名簿

大岡連合自治会		
役職名	氏名	町名
顧問	高橋 達也	下石田
会長	上田 素行	木瀬川
副会長	渡辺 良博	中石田
副会長	杉山 厚	中石田
副会長	原田 稔	日吉
副会長	芹澤 仁	沼平町
副会長	渡邊 久芳	駅前町
副会長	渡辺 良博	中石田
監査	鈴木 一雄	大岡駅前町
監査	大沼真由美	造り道
監査	青嶋 透	木瀬川
幹事	吉川 伸一	平和郷
幹事	市川 明	下石田
幹事	佐竹 哲郎	大岡団地
幹事	真野 康之	造り道
幹事	大塚 修	高田
幹事	工藤 賢	太田町
幹事	佐野勇次郎	富岳団地
幹事	細沢 利武	沼平町
幹事	鈴木 一雄	大岡駅前町
幹事	井口 義房	中石田
幹事	大木 直明	富士町
幹事	蘆澤 正人	上石田
幹事	稲垣 秀和	大岡団地
幹事	小松 曜子	下石田
幹事	上野 純二	上石田
幹事	奥村 秀行	清水町
コミュニティ委員会		
委員長	杉山 厚	中石田
副委員長	渡邊 久芳	駅前町
生活環境委員会		
委員長	渡邊 久芳	駅前町
副委員長	原田 稔	日吉
消防防災委員会		
委員長	渡辺 良博	中石田
副委員長	杉山 厚	中石田
部長	森岡 浩子	木瀬川
社会福祉委員会		
委員長	芹澤 仁	沼平町
副委員長	原田 稔	日吉

令和4年度大岡コミュニティ推進委員会

役職	氏名	町名
相談役	松川 勝昭	木瀬川
会長	上田 素行	木瀬川
副会長	渡辺 良博	中石田
副会長	杉山 厚	中石田
副会長	原田 仁	下石田
副会長	芹澤 裕	沼平町
副会長	渡邊 久芳	駅前町
常任委員長	津野 敏	中石田
副常任委員長	杉山 泰彦	木瀬川
副常任委員長	森岡 浩子	木瀬川
幹事	各自治会会長	
常任委員	鈴木 紀彦	大岡中
学校長	藤曲 明子	大岡小
学校長	渡邊 枝里	大岡南小
民児協	土肥 武信	中石田
保護司会	山下 誠次	日吉
大岡方面隊長	高橋 叔宏	上石田
大岡交番長	安本 雅	大岡中
PTA会長	眞野 直美	大岡小
PTA会長	安井 明宏	大岡南小
PTA会長	池田 善則	中石田
社協副会長	小野 隆	中石田
社協副会長	芹澤 仁	沼平町
生涯学習地域推進委員	杉山 恵子	木瀬川
赤十字奉仕団大岡支部長	中村 法子	中石田
専門部長	岩澤 誠司	下石田
総務部長	杉山龍太郎	日吉
広報部長	瀧本 浩也	上石田
補導部長	原田 敬一	中石田
青少年育成部長	玉内 宗徳	中石田
教育文化部長	高橋 淳	木瀬川
環境美化部長	菅沼 辰良	富士町
交通安全部長	遠藤 佳一	駅前町
消防防災部長	井出 泰彦	木瀬川
女性部長	木村 優子	中石田
ドットコム委員長	津野 敏	中石田
交流委員長	杉山 厚	中石田
事務長	稲垣 秀和	大岡団地

※監査はコミ・社協を兼任

大岡地区社会福祉協議会

役職	氏名	町名
会長	上田 素行	木瀬川
副会長	小野 隆	中石田
副会長	芹澤 仁	沼平町
副会長	石村 ちよ	高田
副会長	海野 幸子	中石田
企画委員長	小野 隆	中石田
福祉部長	馬場 弘美	下石田
会計	江口 博章	太田町
企画委員	山田 陽子	日吉
企画委員	岩澤真理子	下石田
企画委員	河村美恵子	中石田
企画委員	渡邊 昌吾	木瀬川
ボランティア代表	山路 敬子	大岡駅前町
福祉	青木みどり	大岡団地
食事「シユークリーム」	杉山 弘子	中石田
食事「ひまわり」	連合自治会・大岡コミ副会長、大岡コミ常任委員長、大岡コミ副常任委員長、大岡コミ副常任委員長、各自治会長、民生児童委員会会長・各小中学校校長	
事務局	小松 曜子	下石田
大岡学校後援会	上田 素行	大岡中担当
会長	渡邊 久芳	大岡小担当
副会長	杉山 厚	大岡南小担当
副会長	原田 稔	大岡南小担当
副会長	稲垣 秀和	大岡中教頭
会計	渡辺真由美	大岡小教頭
書記	二又川和行	大岡南小教頭
書記	高島 信子	大岡中校長
書記	鈴木 紀彦	大岡小校長
書記	藤曲 明子	大岡南小校長
書記	渡邊 枝里	大岡南小校長
相談役		
相談役		
相談役		
相談役		



大岡地区センター運営委員会

委員長	上田 素行	木瀬川
委員	渡辺 良博	中石田
委員	杉山 厚	中石田
委員	原田 稔	下石田
委員	芹澤 仁	沼平町
委員	渡邊 久芳	駅前町
委員	津野 敏	中石田
委員	杉山 泰彦	木瀬川
委員	森岡 浩子	木瀬川
事務長	稲垣 秀和	大岡団地

大岡コミュニティ広報部

部長	杉山龍太郎	日吉
筆頭副部長	杉山いづみ	中石田
副部長	岩澤真理子	下石田
副部長	高野 一雄	黄瀬川
部員	山田 晃	平和郷
部員	守野 賢次	下石田
部員	堀川 直史	日吉
部員	船木 崇宏	大岡団地
部員	石村 ちよ	高田
部員	若原 正直	沼平町
部員	山澤 千鶴	大岡駅前町
部員	植竹 敬子	中石田
部員	古地 徹	上石田
部員	長岡恵美子	富岳町
部員	高橋 良助	富士町
部員	土肥 摩巳	大岡中学校PTA
部員	相馬美紀子	大岡中学校PTA
部員	吉川 理沙	大岡小学校PTA
部員	上野 美伶	大岡小学校PTA
部員	申 徳許	大岡南小学校PTA
部員	青木 麻美	大岡南小学校PTA
部員	渡邊 久芳	連合自治会副会長

広報誌コミュニティ大岡はタイムリーさを求めた取材をし、壁新聞を通して平行発信します

(広報部長 杉山龍太郎)

春の交通安全運動

令和4年4月6日(水)～4月15日(金)までの期間で全国春の交通安全運動が、大岡連合自治会管内各所でも行われました。

この時期は新一年生が入学したばかりとあり、各自治会の役員さんをはじめ、保護者の方も多く参加をし、新学期を迎えた子ども達の通学の見守りと指導を行いました。引き続き地域の皆様の見守りをお願いします。



国吉集合写真



▲カタクラパーク横断歩道



▲大岡南小前



▲沼平町



▲沼平町前



▲大岡駅前

大岡団地 お花見好き会

4月10日(日)大岡団地南公園にて、「お花見好き会」が開催されました。

満開からは少し散りはじめでしたが、桜の花の下で暖かい陽気の中、ウクレレ同好会の伴奏にあわせて参加者が「さくら さくら」「四季の歌」などをいっしょに歌ったり、めずらしいハワイアンギターも加わっての演奏など、久しぶりの屋外でのレクリエーションをのんびりとアットホームな雰囲気を楽しみました。

全ての曲の演奏終了後には、参加者から「アンコール」の声も飛び出し、追加の演奏を披露しました。



大岡地区3校 入学式

令和4年4月7日(木)大岡中学・大岡小・大岡南小の3校で入学式が行われました。大岡中学の新生は138名・大岡小は62名大岡南小は71名・総勢271名の新生が新たな門出を迎えました。

大岡中学校では代表生徒の酒井歌さんが新生の誓いを行い、中学校での活躍を誓っていました。

小学校新一年生の皆さんは大きなランドセルを背負い桜の舞う季節に笑顔があふれていました。

地域の皆様、是非登校の子供たちの見守りをお願いいたします。



▲大岡小入学式



▲大岡中学入学式



▲大岡南小入学式

大岡南小校区 子ども会活動



▲新一年生迎える会



▲吹奏楽部演奏会



▲最優秀賞

令和4年4月9日(土)大岡南小体育館で日吉子ども会と木瀬川子ども会合同で、新一年生を迎える会を開催しました。当日は大岡中学吹奏楽部に演奏をお願いをし、生演奏を聞いた新一年生は興味深々で聞き入っていました。

演奏会後には県立美術館から粘土1トンを借りてきて、粘土遊びを実施。それぞれ思うがままに大作を作り参加した皆さんは大いに盛り上がりしました。

大岡小学校 PTA活動

令和4年4月10日(日)、大岡小体育館で大岡南小子ども会とのコラボ企画として静岡県立美術館から1トンの粘土を運び込み、総勢134名が粘土体験を実施しました。参加した児童は粘土だらけになりながらも、笑顔があふれ久しぶりの子ども会活動を満喫しました。

午後からはPTA役員の親睦を兼ねモルック大会が行われ、大人達が本気で競い合い大いに盛り上がりしました。



大岡中学校 奉仕作業 ペンキ塗り

2022年度の受験が終わった3月中旬、大岡中学校3年生は奉仕作業として、卒業記念に3階図書室前の廊下壁面にペンキ塗りを行いました。複数の候補の中から3年生166人にアンケートを取った結果、「夢」という漢字を書く事に決まりました。壁をペンキで塗装した後、プロジェクターで文字を投影し、それをなぞる形で書き込み、これからの決意と感謝の気持ちを表現した「夢」は、縦横約1メートルの大きさで完成しました。PTA役員の呼びかけに対し、地元企業の株式会社井戸松様と、株式会社朝香工務店様が技術指導を引き受けてくださり、子ども達と地元の方との交流がうまれの、仕事への姿勢や考え方を学ぶ良い機会にもなりました。



中石田の 淡島堂および淡島講

中石田の太光寺の境内には、淡島様および馬頭観音の【淡島堂】があり、地元の【淡島講】によって祀られている。淡島堂の中には淡島様の名で親しまれる女性の神様の石造の座像と馬頭観音の木造の立像があり、それぞれ別々の厨子におさめられている。

この淡島堂は昭和25年、太光寺のご住職や地元の人たちの多大なるご協力のもと、建立された。そして建立後は、災害時の避難所や寄り合いや憩いの場として大いに利用されてきた。また、淡島様がお産の神様であることから安産祈願や産後にお礼で訪れる人たちがもいた。このように長年にわたり、地元の人たちは淡島堂にとてもお世話になり助けられてきた。

そして、その大切な淡島堂をずっと守り続けてきた淡島講。淡島講という



▲拝む様子

のは昔から女性の会合のようなものだった。淡島講は定期的に淡島堂に集まり、掃除後、神棚に榊、水、塩、米、その他の物をお供えして、ろうそくを灯し、鈴を鳴らし、掛け軸のお念仏を唱えて拝む。その後、みんなで談話する。また、昔は親睦のためのバス旅行で東京へ観劇に出かけたり、本山である和歌山県和歌山市加太の淡島神社へ参拝にも行った。

現在、淡島講の人数は昔より少ないが、今もなお90代の人たちが中心となり、若い人たちも教わりながらみんなで活動している。

このように淡島堂や淡島講には深く刻まれた長い歴史がある。それは、地元の人たちとの強い絆によって築かれた貴重な宝物である。これから、その素晴らしさが広く伝わり、後世へと長く繋がっていくことを心より願っている。

黄瀬川運動公園 工事進捗状況

令和3年7月2日の大雨の影響で、黄瀬川公園内に土砂が堆積し公園が安全に利用出来ない状態となっていました。土砂の撤去が始まりました。土砂の撤去が完了するまで黄瀬川公園は使用禁止です。河川区域であるため、立ち入り禁止のバリケードなどを設置ができず、進入禁止の看板も出ておりませんが、子どもたちが公園内に立ち入らないよう木瀬川自治会では注意を呼び掛けています。工事期間は令和4年5月10日完成予定になっています。この運動公園は、芝生の広場が2つ、グラウンドが1つあります。



令和3年度 寿サロン閉校式&音楽体操教室

2022年3月9日(水)寿サロンの閉校式が地区センターで行われ、寿サロンの会員25名が参加しました。講師に音楽体操を20年指導している石川静恵先生をお迎えして、懐かしい音楽に合わせて身体を動かしました。先生は冒頭に、「身体を動かす事も大切ですが、心を動かす事も大切です。懐かしい曲を聞きながら身体を動かすと、その歌が流行っていた頃の思い出がよみがえり、心が動きます。そして歌を口ずさみながら体操する事で、身体と心と頭の体操になります。」と教えて下さいました。しかし、一番大切な事は「大きい声で笑うこと」だそうです。「ふるさと」「花冷え」やペギー葉山の「南国土佐を後にして」など、先生の美声を聞きながら、約60分の音楽体操を楽しみました。



▲寿サロンの様子



救急医療情報キット

情報を年に1度
更新しましょう



救急医療情報
かかりつけ医、かかっている
病気、緊急連絡先等、内容を
しっかり記入しましょう。
もらったまま放置しないよう
注意！

差別情報提供書（写）
飲む薬が増えたら、お薬手
帳のコピーをその都度入
れましょう。

健康保険証（写）
介護保険証（写）

65歳以上
独居の方
配布無料

診察券

これらの情報を
救急医療情報キット
に入れ、冷蔵庫で
保管します。

お問い合わせ
大岡地区社会福祉協議会
〒410-0022 沼津市大岡 2357-1
大岡地区センター内
Tel: 055-924-0299



ご存じですか？ 救急医療情報キット

救急医療情報キットは平成25年

に大岡地区で導入され今年で地区
内1262キットが配布されてい
ます。急病や不測の事態が発生し
た時駆けつけた救護者、救急隊（救
急車、警察他）に必要な医療情報
を迅速に伝える為に、冷蔵庫や玄
関内に常備しておくのが緊急医療
情報キットです。

緊急医療キットには①健康保健
書（写し）②診察券（写し）③薬
剤情報提供書（写し）④緊急医療

情報（緊急連絡先）が記載されて
います。万一の時、駆け付けた救
護者に救急医療情報キットが冷蔵
庫や玄関内に保管されているとよ
り迅速な対応ができます。

救急医療情報キットは原則65歳
以上の独居者が対象です。大岡地
区社協として毎年夏に自治会を通
して申込希望者を募っています
が、今年は8月頃を予定していま
す。

申込を希望される方は各自自治会
福祉部にお問い合わせください。
「一人暮らしの方ご自身の安全の
為に備えましょう」

大岡で活躍する人

第一回は大岡中学テニス部OB

尾和瀬柊斗君・永村銀平君・田代

朔也君・岡山太洋君・相馬秀輝君

の5名の紹介です。大岡中卒業生

の彼らは、在校時男子ソフトテニ

ス部に所属しており、部活を引退

後も後輩育成の為に空き時間を見つ

けてはボランティアで指導してく

れていました。それは高校生にな

った今でも続いています。現在中

学校の部活顧問は未経験の先生が

多い中、彼らのように部活のOB

が指導をしてくれる事は非常にあ

りがたい事だと、顧問の先生も

仰っています。母校と後輩思いの

彼等の今後の活躍に注目していき

たいと思います。



左 岡山太洋君 右 相馬秀輝君
左 尾和瀬柊斗君 真ん中 永村銀平君
右 田代朔也君



大岡地域消防団員募集



大岡地区では消防団員を募集しており
ます。消防団は地域に密着した防災機関
で、「自分たちのまちは自分たちで守る」
という郷土愛のもと、地域防災リーダー
として幅広い活動を行っています。消防
団員は普段それぞれの職業に従事してい
ますが、ひとたび災害が発生すると消防
団員として、災害防衛活動に従事します。

消防団員の身分と待遇

1 消防団員は、特別職の地方公務員（非
常勤）です。

2 報酬として、年手当てが支給されます。

3 一定の要件のもと防災管理者認定、応
急手当普及員等の資格が取得できます。

4 公務員災害補償、退職金、表彰などの
制度があります。

消防団員資格

沼津市大岡地区居住が勤務するか、通
学している年齢18歳以上の健康な男女

●お問い合わせは大岡地区センター

055-924-0299



連合自治会

発行／大岡コミュニティ推進委員会 編集／広報部

発行責任者／上田素行

問 合 せ／大岡地区センター・事務局 沼津市大岡2357-1 TEL 055-924-0299

発行部数／8,300部

大好き大岡 URL <http://www.e-ohoka.com/>